

奨学金を受けた子どもたちのメッセージ

平成 23 年度専門学校卒 芸能事務所マネージャー

平成 27 年 2 月 2 日掲載

私は東日本大震災の時は、美容専門学校の 1 年生でした。東京でも大きな揺れがあり、ひと晩自宅に帰ることができませんでした。岩手の実家は流され、父、祖母、叔父、叔母、いとこ等々たくさんの人々が犠牲になりました。専門学校はあと 1 年ありましたが、いわての学び希望基金奨学金やそのほかの支援によって無事卒業することができました。美容師の国家資格にも合格し美容師として就職することができました、ほんとうにありがとうございます。美容師として働いていましたが体調をくずして転職しました。転職先は芸能事務所でマネージャーとして昨年末まで働き、今月より別の芸能事務所に就職しました。

私は地元のお祭りが大好きで、虎舞の団体に入っています。震災直後、練り歩く場所もない地元の街でお祭りに参加して、みんなの笑顔が見られたことがとてもうれしかったです。

これからも何かあったら地元のため、また日本いえ世界中の人に笑顔が見られるよう、日々仕事にボランティア活動等に頑張っていきたいと思います。

最後になりましたがご支援くださった寄附者の皆様にはほんとうに感謝して、私もそのような一人になりたいと思います。

平成 23 年度大学卒 システムエンジニア

平成 27 年 2 月 2 日掲載

震災当時、私は大学 3 年生でした。高校 2 年生と中学 3 年生の弟が生き残り、両親がなくなったと知った時、一番初めに「これから弟たちをどうやって生かしていこう」と思ったことを覚えています。しかし、その不安は、本奨学金をはじめ多くのご支援のおかげで「やっていける」という希望に変わりました。ご支援していただいた全国の皆様のおかげで、私も弟 2 人も不自由することなく自分の進みたい道に進むことができます。本当にありがとうございます。

これまでは支えられて生きてきたので、これからは支える側になるために、毎日を頑張って生きていこうと思います。

繰り返しになりますが、ご支援していただいた方々、本当にありがとうございました。

平成 24 年度大学卒 リラクゼーションセラピスト

平成 27 年 2 月 2 日掲載

いわての学び希望基金には、学生の間奨学金を給付していただき大変ありがとうございます。助かりました。

大学も無事卒業し会社に就職、今はセラピストとして忙しい毎日を送っております。皆様の支えがあって今の生活があるということを忘れずにこれからも頑張っていきたいと思えます。

本当にありがとうございました。

平成 24 年度大学卒 事務職

平成 27 年 2 月 2 日掲載

私は、いわての学び希望基金奨学金制度を利用させて頂き無事に大学を卒業することができました。いわてにこのような制度をもうけて下さった事に深く感謝しております。

東日本大震災で親を亡くされたり、家を失うなど、学ぶ事が難しくなった方々がたくさんいらっしゃると思いますが、学ぶ事をあきらめずに、続けていってほしいと思えます。

平成 24 年度大学卒 システムエンジニア

平成 27 年 2 月 2 日掲載

私は震災時、大学 2 年在学中でした。実家は被災・全壊し、父と祖母が犠牲になりました。当時、私を含めて兄弟 4 人学生でしたので、母一人となり学生生活が続けられるのか悩みましたが、いわての学び希望基金奨学金、大学の授業料免除、その他の支援のおかげで無事大学を卒業することができました。

卒業後 1 年間就活をして昨年 4 月、仙台市の IT 企業に就職しました。まだまだ、一人前とはいきませんが、現在基本情報技術者試験に向けて勉強中です。

皆様のご支援には本当に感謝しています。今後は私たちが受けたご支援に報いるためにも、仕事に励み、社会貢献に積極的に関わっていきたく思います。

ご支援をいただきながら感謝の意を伝える術がなかった折、このような機会をいただき本当にありがとうございます。

平成 25 年度大学卒 建設関連

平成 27 年 2 月 2 日掲載

自分は今、出身地の岩手県で働いています。建設機械のレンタルをする仕事をして、震災復興に携わりたいと思い今の会社を選びました。

3 年前よりはだいぶ復興も進んできましたが、まだ、時間がかかります。1 日でも早く復興が進むように自分自身これからも頑張っていきたいと思います。

このような寄附をしていただけた事は、とてもありがたく感謝しています。
ありがとうございました。

平成 25 年度看護学校卒 保健師

平成 27 年 2 月 2 日掲載

私は、震災のあった年に看護学校に入り、卒業しました。そして、進学し、今は滝沢市にある短期大学で保健師になるため勉強しています。就職も無事受かることができ、地元で働けることが決まりました。あとは資格をきちんと取り、決まった就職先で働けるよう頑張りたいと思います。

奨学金があったおかげで学生生活を送ることや、勉強に励むことができました。本当に感謝しています。被災し、先も見えない中でしたが本当に助かりました。

保健師として、地域の人々のために、社会のために貢献できるよう頑張ります。
本当にありがとうございました。

平成 25 年度専門学校卒 看護師

平成 27 年 1 月 26 日掲載

私は平成 26 年 4 月より岩手県内の病院の病棟にて看護師として勤務しております。社会人となり仕事は大変ですが、小さい頃からの夢が叶い、念願の看護師となり毎日患者様の為、地元岩手の為がんばっています。

震災時、進学を 2 週間後にひかえ、津波にて父が死亡し、自宅は流出し、途方に暮れました。奨学金という支えがなかったら、進学は無理だったかもしれません。失業した母からの仕送りもなく、ムダをひかえ、学業に励み、無事卒業・国家試験合格を果たす事が出来ました。寄附者の方々には、本当に感謝でいっぱいです。

今後は、地元の医療に励み、がんばる所存です。又、弟も今後進学をひかえているので、後々の後輩被災児童への御協力も重ねてお願い申し上げます。

ありがとうございました。

平成 25 年度高等学校卒 金融機関事務員

平成 27 年 1 月 26 日掲載

私は 2011 年 3 月 11 日に起きた東日本大震災で母を亡くしました。自宅も失い何もかも失ってしまいました。住む場所も仮設住宅となり、毎日息苦しい生活でした。

私は小学校から野球をしています。高校入学後も野球を続けようと考えていました。しかしこのような状況で野球をしていていいのかとても悩みました。それでも大好きな野球を続けたい気持ちが強く野球部に入部しました。野球部では全国各地から招待や野球道具の支援を受け、本当に感謝の気持ちをもって毎日練習に取り組みました。2 年生の夏の大会はベスト 8、3 年生の時は主将として臨みましたが初戦敗退でしたがいい経験をすることができました。

学校生活では、制服がないなかで入学式をしました。これからどうなるのかと不安でしたが、制服や教材の支援を受け毎日の学校生活を送ることができました。当たり前のように学校生活を送ることがどれだけ幸せなのか感じました。

私は現在、金融機関に就職し釜石市内の支店に勤めています。渉外係を担当していて、毎日お客様に関わり、お金を扱う仕事なのでとても難しい部分もありますが上司の方々に指導していただきながら仕事に励んでいます。野球部もあるので、土日は宮古に行き練習をしています。震災で沿岸の復興がなかなか進まないなか、地元で働き少しでも復興の力になればと思います。

今回の「いわての学び希望基金奨学金」を受給し、全国からの支援をいただき無事就職することができました。この感謝を忘れずにこれからも生きていきたいと思っています。本当にありがとうございました。

平成 23 年度短大卒 栄養士

平成 27 年 1 月 26 日掲載

私は、短期大学卒業後、地元に戻り、栄養士として勤務しています。震災直後は、家族も失い、学校に通い続けることが難しいのではと悩んだこともありましたが、このように無事卒業出来、希望の職種に就くことが出来たのは、私たちに寄附をして頂いた方々、教育委員会の方々のおかげであると深く感謝しています。今現在は、町の復興町営住宅に家族で入居することが出来、なんとか落ち着いた日々を過ごしています。皆様からの多大なる支援に感謝する気持ちを日々持ち続け、精進して参ります。この度は本当にありがとうございました。

平成 24 年度短期大学校卒 鉄鋼業

平成 27 年 1 月 26 日掲載

私は現在就職し、社会の一員として働いています。私が今こうして働くことができるのも、奨学金といった形で支援して頂いたおかげです。本当にありがとうございました。被災した時はどうしていいかわかりませんでした。しかし、過去の事を考えても悲しいだけです。東日本大震災で亡くなってしまった人達の方まで強く生きようと私は誓いました。私が未来に向かって一歩踏み出すきっかけと希望を与えて下さり、本当にありがとうございました。

平成 24 年度高等学校卒 内装業

平成 27 年 1 月 26 日掲載

高校を卒業し、内装の仕事についています。今は震災によって家を失い、これからまた家を建てるという方が多いです。私はまだ修業中の段階なので早く一人前になり、その多くの人達の役に立てるようになりたいと思っています。

これまで寄附して頂いて、多くの事に役立てさせてもらいとても感謝しております。

平成 24 年度高等学校卒 自動車整備士

平成 27 年 1 月 26 日掲載

(受給者 母)

あの日から 4 年が経とうとし、今では高校も無事に卒業し、整備士として働き 2 年がたとうとしています。あの時たくさんの人からの支援、応援を頂き、ありがとうございました。

大槌の復興はまだまだかかりそうですが、ガンバッテ行きたいと思います。ありがとうございました。

平成 24 年度大学卒 衣料販売員

平成 27 年 1 月 26 日掲載

親元を離れて東京の私立大学に通っていた私にとって、震災で父を失うことは晴天の霹靂でした。目の前が真っ暗になり、このまま学生生活を送れるのか不安でいっぱいでした。皆様の支援のお陰で大学を無事に卒業することができ、ずっと憧れていたアパレルの企業に就職することができました。現在は、福島県の店舗で店長として勤務しています。店長として働く事は想像していた以上に激務で、心が折れそうになることもしばしばです。それでも私がしっかり自分の仕事をやり遂げることで、少しでもお客様の役に立つことが出来るなら、そのことが、私を支え、励ましてくださった方々への恩返しになるのではと自分に言いかけ、日々頑張っています。これからも、お世話になった皆様への感謝の気持ちを忘れず、邁進していきたいと思っています。

本当にありがとうございました。

平成 25 年度専門学校卒 作業療法士

平成 27 年 1 月 26 日掲載

私が専門学校を安心して卒業できたのは、いわての学び希望基金奨学金のおかげと感謝しています。金銭的な支援があつてこそ、勉学に集中できたと思います。

皆様からの支援を忘れないで、病気の方々のために働きたいと考えています。地域医療のために、まだ未熟ですが尽力したいと思います。

いわての学び希望基金へご寄附していただいた皆様に厚くお礼申し上げます。

平成 25 年度専門学校卒 エステティシャン

平成 27 年 1 月 26 日掲載

私は卒業後、関東の商業専門学校に通い、2 年間過ごし、資格を得て無事卒業することができました。その後は地元岩手に帰り、以前から興味があつた美容の職業に就くことができました。こういった職業の選択が出来、不自由なく今まですごしてこれたのも、寄附をしていただいた方々、いわての学び希望基金様のおかげであり、とても感謝しています。ありがとうございました。これからも今の生活を大切に過ごし、日々精進してまいります。

平成 25 年度高等学校卒

平成 27 年 1 月 26 日掲載

(受給者 母)

震災から 3 年 10 か月になりました。

皆様のあたたかいお気持ちに支えられ、3 年間学校生活を無事に終える事ができ、本当にありがたく、この場をおかりして感謝申し上げます。毎日元気に（職場に）通っておりますので、何かの折に少しでもご恩返しができればなと思っております。

平成 25 年度高等学校卒 水産業

平成 27 年 1 月 26 日掲載

皆様方には三年間大変お世話になりました。平成 26 年 4 月から定置網で働いております。朝 1 時には仕事にむかいます。海の上での仕事ですので寒いです。仕事をしている方達は、みな同じですので寒いなんて言ってもらえません。今年新人が入ってきたら、私は先輩になりますので、先輩として色々と教えたいです。

ご支援くださった方々へ感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

平成 24 年度専門学校卒 調理師

平成 27 年 1 月 26 日掲載

今回は、奨学金を寄附していただきありがとうございました。おかげさまで高校を卒業したあと、盛岡の調理の専門学校に入学し、1年間勉強をして、今は岩手県内のホテルで和食担当で働いています。

仕事内容は早番と遅番で、朝食と夕食のバイキングを中心にやっています。朝が早かったり、夜も遅いときがあり大変ですが頑張っています。

当ホテルは夏季はゴルフ場、冬季はスキー場を営業していて、お客さんも平日は少ないですけど、週末はにぎわっています。

これからの将来の事はまだ不安ですが、日々の生活をしっかり送っていきたいです。

平成 25 年度専門学校卒 作業療法士

平成 27 年 1 月 26 日掲載

私は、奨学金を受給させていただいたことで、専門学校へ通うことが出来、現在作業療法士としてリハビリテーション医療に携わることが出来ています。私は震災時、津波で父を亡くしました。専門学校へ入学する直前の出来事だったため、その後の生活がとても不安でした。そのような時に、いわての学び希望基金奨学金の事を知り、支援していただいたことで、3年間勉強に励むことが出来、現在作業療法士の資格を取得し働くことができています。私は、将来医療で人を助ける仕事に就きたいと思っていたため、作業療法士になることができ、とてもうれしく思っています。その背景には、自身の家族はもちろんですが、奨学金を寄附していただいた方々の協力があり、現在の私がいると思います。現在の職業に就き、もうすぐ1年がたちますが、これから働いていく中でも、これまで支援してくださった方々への感謝の気持ちを忘れずに、行っていきたいと思います。また、今度は自分が多くの人を助けていきたいと思っています。

平成 26 年度高等学校 1 年

平成 27 年 1 月 26 日掲載

・学校生活で頑張っていること

私は部活と勉強の両立を頑張っています。けれど私は今、あまり両立できているとは言えません。近頃、部活が忙しくあまり勉強に力が入らず成績もあまりよくありませんでした。なので、部活が忙しくても勉強をしっかりやろうと頑張っています。

・将来の進路目標と現在の取り組み

私は、将来獣医を目指しています。まだ学力が足りませんがこれからは進路に少しでも近づけるように頑張ってお勉強をしたいと思っています。

・支援くださった方へのメッセージ

支援してくださった方々にはとても感謝しています。そのお陰でとても助かりました。いつか何かでこのご恩を返せるようになりたいと思います。

平成26年度高等学校1年

平成27年1月26日掲載

・学校生活で頑張っていること

学校で頑張っていることは、勉強です。学期が進むごとに内容も難しくなっているので、ついていけるようにこれからも頑張っていきたいと思っています。

・将来の進路目標と現在の取り組み

進路についてはまだ決まっていないことが多く、目標が決まっています。なので、これからの生活で見つけていきたいと思っています。

・支援くださった方へのメッセージ

私が今、安心して学校に通えるのは、支援してくださっている方々のおかげだと思っています。これからもその事を忘れず、学校生活を過ごしていきたいと思っています。

平成26年度高等学校1年

平成27年1月26日掲載

・学校生活で頑張っていること

私は高校卒業後、大学に進みたいと考えています。だから、少しでも点数がとどくように勉強を頑張っています。道のりは厳しいですが、少しずつ頑張ります。

・将来の進路目標と現在の取り組み

上にも書いたように、卒業後は大学に進学し、将来は中学校の理科教師を現在目指しています。まだ具体的な取り組みは出来ませんが、これから調べたて行きたいです。

・支援くださった方へのメッセージ

自分たちのために奨学金を下さり本当にありがとうございました。恩返しになるように絶対に進路を達成したいと思います。

平成26年度高等学校1年

平成27年1月26日掲載

・学校生活で頑張っていること

中学校から始めた、ソフトテニスです。2年後には、岩手県で国体が開かれるので、そこに出場することを目標にして、チームメイトと頑張っています。

・将来の進路目標と現在の取り組み

大学に進学し、卒業したら地元の市役所で働きたいと思っています。そのために、1つ1つ学んだことを復習して、学力を向上させようと取り組んでいます。

・支援くださった方へのメッセージ

2011年の震災で、父を亡くしてしまいましたが、皆様からの支援のおかげで、今も元気に生活することができています。これからも、進路実現のため、国体出場のため、日々頑張っていきますので、ご支援をよろしくお願いします。

平成26年度高等学校1年

平成27年1月26日掲載

・学校生活で頑張っていること

学校生活で頑張っていることは勉強と部活動です。私は硬式野球部に所属しており、日本一を目標に日々の練習に取り組んでいます。

・将来の目標と現在の取り組み

将来は大学に進学したいと思っています。そのために普段の授業をしっかり受けること、家庭での学習をしっかり行うことを頑張っています。

・支援くださった方へのメッセージ

私たちは支援してくださっている方々のおかげで学校生活を送ることができています。これからも感謝の気持ちを大切に日々なにごとにも一生懸命頑張りたいと思います。

平成 26 年度高等学校 2 年

平成 27 年 1 月 26 日掲載

・学校生活で頑張っていること

勉強と部活の両立を目指して毎日学校での生活を送っています。将来の進路目標達成のために集中して勉強に取り組み、また、バドミントン部のキャプテンとして部活にも全力で取り組んでいます。

・将来の進路目標と現在の取り組み

将来の進路目標は大学の医学部に進学して医師になることです。この目標を達成するためにはより高いレベルの学習を少しでも多くやる必要があると考え、学校での休み時間や部活終了後、学校が閉まるまでの時間などを使って学習をしています。

・支援してくださった方へのメッセージ

支援してくださったおかげで、今大きな不自由なく学校生活を過ごせています。これからも進路目標の達成に向けて頑張っていきます。寄附してくださり、本当にありがとうございます。

平成 26 年度高等学校 2 年

平成 27 年 1 月 26 日掲載

・学校生活で頑張っていること

勉強はもちろん、部活動も一生懸命取り組んでいます。吹奏楽部なのですが、来年の 4 月にサントリーホールで復興支援コンサートがあり釜石高校と合同で出演予定です。今はその練習を頑張っていてコンサートに参加できることがすごくうれしいです。

・将来の進路目標と現在の取り組み

将来は看護師として病院で働きたいと思っています。2 年生から理系コースに進み、苦手な化学や数学も授業をしっかりと聞き分からないところはクラスメート等に教えてもらいながら頑張っています。

・支援してくださった方へのメッセージ

将来は看護師として病院で働きたいと思っています。そのためにも一生懸命努力して 1 日でも早く目標が達成できるように頑張っていきたいです。それが支援してくださった方への恩返しかと思っています。

ご支援いただきありがとうございます。

平成 26 年度高等学校 2 年

平成 27 年 1 月 26 日掲載

まず始めに寄附をしていただいたみなさんに感謝を伝えたいと思います。僕の場合は、津波で父を亡くしてしまい、母の収入だけでは、生活は厳しかったと思います。しかし奨学金のおかげで、姉と僕の学費の負担が減ったのはとても家族の助けになりました。本当にありがとうございました。僕が今成すべき事は、奨学金を寄附していただいた方々と親のために、自分になりたい職業、そしてその仕事の内容を勉強できる学校に進学するために勉強に励むことだと思います。後期中間テストでは、数学で素点 100 点をとることができました。この調子で他の教科でも良い成果を残せるように勉強したいと思います。そして、進学先に合格をもらうことを学校生活における最終目標にしたいと思います。そして寄附していただいた方々に恥じない人間になりたいとも思いました。本当に奨学金を寄附してくださりありがとうございました。

平成 26 年度高等学校 3 年

平成 27 年 1 月 26 日掲載

寄附をして頂き本当にありがとうございました。3 年間何不自由無く高校生活を送れたのは、皆様のおかげです。また、私が入学した時から目指していた自動車整備士になる事も出来ました。

さて、4 月から社会の一員になるわけですが、社会人になるにあたり 2 つの事をつねに考えながら頑張りたいと思っています。1 つは、安全第一です。やはり何の仕事をする上でも怪我をしてしまうと会社にも迷惑をかけてしまうし、自分にとっても何 1 つ良い事が無いのでこれが 1 番大切だと思いました。2 つ目は、1 日でも早く会社の戦力になる事です。そのためには上司の方などに教えてもらった事は、1 度で覚え多くの事を学ぶという事が大切だと思いました。この 2 つをつねに考え頑張ります。

そして、残り少ない学校生活では 3 年 C 組の仲間と多くの思い出を作り、3 年間の有意義だった高校生活を締めくくられるように生活したいと思っています

平成 26 年度高等学校 3 年

平成 27 年 1 月 26 日掲載

奨学金を寄附してくれているみなさん、私のために、沢山の奨学金を寄附していただき、ありがとうございます。奨学金を寄附していただいているのおかげで私は、震災前と同じような生活を送る事が出来ています。また、高校生活での一部である部活動では、奨学金のおかげで多くの遠征や大会に参加する事が出来、高校生活最後の大会であるインターハイでは、団体第 3 位に入賞することが出来ました。学習面でも、勉強をする時に必要な物を買って、成績を上げる事が出来ました。精神面では、不安を少しでも落ちつかせることが出来ました。将来は、今まで学んできた事を無駄にせず、しっかりとした人生をあゆんで行きたいと思っています。これからは、今まで支えて来てくれた人に感謝の気持ちを表し、恩返し出来るように頑張りたいと思っています。

平成 26 年度高等学校 3 年

平成 27 年 1 月 26 日掲載

私は、奨学金の支援によって学校にも皆さんと変わらずに楽しく通学できました。あと、部活動では、寄附のおかげで遠征に行くことにより、技術を磨くことや県外の友達をつくることができたし、全国大会に出場するという、とても素晴らしい経験をすることもできました。それに部活動では、遠征で講師や強い人と試合をすることにより精神面を鍛えることができました。あと、部活動費や学費を支援してもらえたので、絶対に学校は卒業することと部活動では成績を残すという気持ちでいました。

花巻温泉に就職が決まり、支援のおかげで素晴らしい先生や友達と出会い、学習面や精神面でも充実した生活が送れたので、今までのことを無駄にしないということや、支援のおかげでここまでこれたので、私も誰かをこのように助けたりして将来就職先でもこの経験を活かして頑張っていきたいです。

本当にご支援いただきありがとうございました。

平成 26 年度高等学校 3 年

平成 27 年 1 月 26 日掲載

私は、高校生活の中で音楽部の部活動を頑張りました。私が音楽部に入ったのは 2 年生の途中からで、先輩が引退した後だったので不安なこともありました。同級生の音楽部員と一緒に頑張ってきました。3 年生に進級して 1 年生が 4 人も音楽部に入部してくれた時は、とてもうれしかったです。また、顧問の先生も 2 年生の時とは違う先生になり、高校生活最後の部活が楽しい思い出になるように頑張ろうと決意した事を今でも覚えています。私が特に楽しみにしていたのは、7 月に行われた合唱祭です。2 年生の時は、人前で歌う機会がほとんどなかったので、何を歌うか決める時から合唱当日まで、毎日新鮮な気持ちで部活動を楽しむことができたし、本番では上手に歌えたかは別にしても、楽しく歌うことができたので良かったです。また、他校の合唱が参考になるものばかりで、その後の目標も持つことができ良かったです。これほど楽しい高校生活を送ることができるとは、入学した当時は思いもしませんでした。このように、私が高校生活を満喫できたのも、寄附者の皆様の支援のおかげだと思っています。本当にありがとうございました。卒業後は、東京の専門学校に進学することが決まっています。そこでも将来の目標に向かい頑張っていきたいと思います。

平成 26 年度高等学校 3 年

平成 27 年 1 月 26 日掲載

私が高校生活で頑張ったことは、勉強と部活動です。まず勉強では、テストに向けて毎日の授業と家庭学習を頑張ってきました。授業で分からないままにしないで教科の先生に聞いたり、友達に聞いて分かるようになるまで何回も練習してきました。家庭学習では、テストに向けて計画表を作り、計画表にそって 1 日 1 日の勉強を頑張りました。

部活動では、音楽部に入っており、部長として部員をまとめてきました。大変なことや辛かったことがたくさんありましたが、フェスティバルや合唱祭に向けて部員全員で力を合わせて毎日頑張りました。フェスティバルでは、一般の団体もいて歌い方への勉強になりました。合唱祭では、岩手県の高등학교の音楽部が集まり、発表してきました。練習の時より緊張してうまく歌うことができませんでしたが、他校の人達の合唱を聞き勉強することができました。このように充実した高校生活を送れたのは、寄附者の皆様のご支援があったからだと思っています。これからは、高校生活で力をつけてきたことを進学先で活かせるように頑張っていきたいと思います。

本当にありがとうございました。

平成 26 年度高等学校 2 年

平成 27 年 1 月 26 日掲載

いわての学び希望基金奨学金からの支援を頂いて 1 年 7 か月になりました。自分が入学した時から様々なことに使わせて頂いています。例えばバスでの通学費用や部活動の活動費などに充てさせて頂いています。自分の通学手段はバス以外に無く、バスの定期券に使わせて頂いています。また、部活動は陸上競技部に所属していて、盛岡での大会などに参加しています。なぜ陸上競技部に入部したかと言うと、将来は陸上自衛隊に入隊したいと思い、体力を付けようと思ったからです。今、陸上自衛隊に入隊するために、学校での勉強や、過去問題集を解いたりしています。卒業まで努力を重ねて最後までがんばりたいです。

平成 26 年度支援学校高等部 2 年

平成 27 年 1 月 26 日掲載

1 年生から本校に入学し、勉強しています。勉強は、作業、学習や現場実習などはたらくために必要なことを中心にしています。

作業学習では、調理班でランチを作ったりお菓子を作っています。もともと調理は好きでしたが、食べた人が「おいしかった」と言ってくれるのがとてもうれしく、また頑張ろうという気持ちになります。

また、現場実習は、スーパー、宅配便、コンクリート会社で行いました。実習は、とても緊張しましたが、いろんな経験をする中で、自分の将来について少し考えることができました。

それから部活動も頑張っています。僕は、陸上部で短距離が得意です。2 年後の岩手国体には、ぜひ出たいです。

「いわての学び希望基金奨学金」は母親が僕のために申請してくれました。僕は、運転免許がほしいです。できれば、バイクの免許もほしいです。学校生活や将来のための取り組みをする時に、お金があると思うといろいろなことが頑張れる気がします。寄附をして下さっているみなさんありがとうございました。

平成 26 年度高等学校 1 年

平成 27 年 1 月 26 日掲載

私は奨学金をいただいているおかげで高校生活を楽しむことができ、本当に感謝しています。勉強は毎日するようになり、授業も先生の話をよく聞き、しっかりノートにまとめています。テストでは自分でも驚くくらい順位が上だったので嬉しかったです。私が一番力を入れているのは部活動です。ボート部の練習はとても厳しいですが楽しいです。私は負けず嫌いで、人に負けたくないという気持ちが強いので、練習がどんなに厳しくても弱音を吐かずに頑張っています。来年の高総体、新人戦では県一位になり東北大会に出場できるように練習に励んでいます。

これから進学コース、就職コースに分かれますが、私は進学コースに進もうと思っています。大学は医療系の学校に行きたいので勉強をもっと頑張りたいです。

これからも勉強と部活動を両立させ、充実した高校生活にしていきたいです。

被災地生徒運動部活動支援費補助を受けた子どもたちのメッセージ

平成 26 年度高等学校 1 年 卓球部

平成 27 年 1 月 26 日掲載

・今年度活動支援をいただいた大会名と結果

高校総体県大会と新人戦県大会において支援して頂きました。高総体では団体でベスト 8 まで勝ち進むことができました。新人戦では団体と個人試合に出場し初戦を突破することができました。

・次年度に向けての目標と決意

計画的に練習し、体力と技術を磨いて、今年以上の成績を残したいと思います。

・支援くださった方へのメッセージ

支援のおかげで大会にもあまり無理なく参加することができました。これからも一生懸命取り組んでいくつもりですので、今後ご支援よろしくお願いします。

平成 26 年度高等学校 2 年 山岳部

平成 27 年 1 月 26 日掲載

・今年度活動支援をいただいた大会名と結果

平成 26 年度 岩手県高校総合体育大会 山岳大会 オープン参加（順位なし）

・次年度に向けての目標と決意

来年が最後の大会となってしまうので、悔いのないような取り組みが出来るようにしていきたいです。また、高校生の本分である勉強もおろそかにならないように頑張っていきます。山岳部での活動により、体力、精神力共に鍛えられたので、これから頑張っていこうと思います。

・支援くださった方へのメッセージ

このような支援があることで私も含め多くの人々が助かっています。部活での合宿費などの金銭面的支援のおかげで部活にも通常通り参加できました。三年生になれば進学、就職を意識していくので、部活を楽しめる最後の時期にこういった支援を受けられることを嬉しく思います。このような支援をしていただき本当にありがとうございました。

・今年度活動支援をいただいた大会名と結果

岩手県高等学校総合体育大会サッカー競技 県ベスト8

岩手県高等学校新人サッカー大会 県ベスト16

・次年度に向けての目標と決意

目標はiリーグ昇格と全国大会出場です。そのためには、日々の練習でどこのチームよりも努力して、中身の充実した練習を取り組んでいきたいと思ひます。

・支援くださった方へのメッセージ

高総体やその他のいろいろな所で御支援くださってありがとうございます。今後はサポートしていただいた分、iリーグ昇格か、新人戦・高総体といった大会で優勝したいと思ひます。また、私生活などでは、周りの人への感謝の気持ちを持って生活していきたいと思ひます。本当にありがとうございます。

・今年度活動支援をいただいた大会名と結果

岩手県高総体 男子：1回戦敗退

女子：2回戦敗退

岩手県新人大会 男子：1回戦敗退

女子：ベスト8

・次年度に向けての目標と決意

今年度、バドミントン部では、各大会で思ひような成績を残せた者は少ない。大会に参加することでレベルの差を見せつけられ、他チームと自分たちを比べることで、足りない部分や、真似すべき点などが見つけた。大会で見つけた課題を、この冬で克服し、良いプレーを真似して来年の大会で、個人、チームともに大暴れすることが目標である。

・支援くださった方へのメッセージ

この度は、私たちバドミントン部に度重なる支援をしてくださり、誠にありがとうございます。支援をいただいたことにより、私たちは仲間と共に青春の汗を流し、部活動に打ち込むことができました。今の私たちの充実した高校生活はたくさんの方々を支えられているのだということ強く実感し、そのことに対して喜びを感じています。支援していただいたことに感謝し、その期待に応えられるよう日々精進していきます。

・今年度活動支援をいただいた大会名と結果

高総体県大会に参加しました。結果は遠野高校に 4-11 で負け、1 回戦敗退でした。

新人戦県大会に参加しました。結果は盛岡農業高校に 0-10 で負け、1 回戦敗退でした。

・次年度に向けての目標と決意

次年度に向けて、これからの冬の練習を乗り越えていきたいと思います。冬になるとやることが限られてくるので、自分たちの出来る練習を出来る限りやりたいと思います。そして次年度の高総体では 1 勝でも多く勝てるように頑張ります。

・支援くださった方へのメッセージ

私たちソフトボール部は震災を乗り越え、今まで頑張ってきました。高総体、新人戦と大会に参加させていただいて大変嬉しく思います。また、私たちがここまでチームとして活躍できたのは支援してくださった方々のおかげだと思っています。感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。今後も精一杯部活動に取り組んでいきたいと思っています。

・今年度活動支援をいただいた大会名と結果

岩手県高等学校総合体育大会 新人戦 空手道競技

男子個人 形 第 3 位 、男子個人組手 5 位

・次年度に向けての目標と決意

今回の大会では悪い成績ではありませんでしたが、形競技において納得のいく試合ができなかったのが、来年度の最後の高総体では上位 2 人に入り、インターハイに出場できるように努力していきたいです。また、キャプテンとして部を牽引し、団体戦においても上位入賞、インターハイ出場を目指し、努力していきます。

・支援くださった方へのメッセージ

いつも支援していただき、ありがとうございます。僕の将来の夢は、学校の先生になることです。その夢に向けて、今、勉強と部活を全力で頑張っています。こうして今、充実した生活を送っていただけるのは、支援して下さっている皆様のおかげであると、とても感謝しています。皆様の支援をうけ、これからも、より一層勉強・部活に取り組んでいきます。

・今年度活動支援をいただいた大会名と結果

第 66 回岩手県高等学校総合体育大会 5 月 23 日（金）～25 日（日） 男子団体 3 位

・次年度に向けての目標と決意

次年度は、ついに私たちが主となる高総体です。今年度の高総体で見た先輩の活躍を目標とし、後輩にもそう思ってもらえるよう全力を尽くします。新人戦の影響で、部内の雰囲気も前よりよくなり、集中力が増してきたと感じるようになりました。このままこの雰囲気を保ち、しっかりと練習して、東北大会に進めるように頑張ります。

・支援くださった方へのメッセージ

震災後、我が家の家計は厳しくなり、部員数の少ない弓道部は個人負担が多いため少し心配でした。しかし、寄附して下さった方のおかげで、私は気がねなく部活にうちこむことができました。本当に感謝しています。その恩返しのためにも、部活が出来るあと半年間を充実したものにし、良い結果を残したいと思います。支援して下さり、本当にありがとうございました。

・今年度活動支援いただいた大会名と結果

高校新人体育大会 団体戦 2 回戦敗退

・次年度に向けての目標と決意

今年度はとても悔しい結果に終わってしまったので、次年度は今年度の結果をバネにしてさらに良い結果を残したいです。そのために、来年までの日々の練習にチーム全員で励んでいきます。

・支援くださった方へのメッセージ

いつもご支援ありがとうございます。このご支援のおかげで大会に全力で臨むことができます。ご支援を受けていることを忘れずに練習に励み、皆さんに恩返しとして良い結果を残したいと思います。また、これからの大船渡を元気付けるためにも頑張っていきたいと思います。温かいご支援ありがとうございます。

・今年度活動支援をいただいた大会名と結果

新人戦 1500m 5' 11" 36 3000m S c 12' 30" 56
秋季大会 1500m 5' 06" 29 3000m S c 記録なし

・次年度に向けての目標と決意

現在のケガを早く治し、1500mでは5分を切れるような走りをし、3000m S cでも除外されないような走りをしたい。来春で部活動が最後になるので、ベストを尽くし、悔いの残らないようにしたい。

・支援くださった方へのメッセージ

義援金のおかげであまり苦勞することもなく大会にも参加することができています。現在、震災の影響でお金がいっぱいあるとは言い難い状況ですが、義援金により大分状況も楽になってきました。寄附してくださっている方々に恥じない結果を来年は出したいです。本当にありがとうございました。

・今年度活動支援をいただいた大会名と結果

春季高校野球岩手県大会
1回戦 水沢高校と戦い4対3で勝ちました。
2回戦 盛岡第四高校と戦い9対2で勝ちました。ベスト8
3回戦 花巻東高校と戦い 6対1で負けました。

・次年度に向けての目標と決意

秋季大会では地区予選の決勝で敗れてしまい、敗者復活戦の代表決定戦も負けてしまい、県大会にも出場することが出来ませんでした。この悔しさを胸に日々精進し、来年の春季東北大会、夏の甲子園大会での勝利を目指していきたいと思います。

・支援くださった方へのメッセージ

東日本大震災があり、苦しい状況の中でも、こうして野球が出来ているのは、たくさんの方々からの支援があったからこそだと思っています。経済的な援助や道具等の支援を震災から今までたくさん受けてきました。本当に心から感謝しています。それと同時に改めて野球や学校で恩返ししなければいけないと強く感じます。これからも応援よろしくをお願いします。

・今年度活動支援をいただいた大会名と結果

全日本吹奏楽コンクール第 52 回岩手県大会 銅賞

・次年度に向けての目標と決意

私たち吹奏楽部は東北大会出場を目標に掲げ、練習に取り組んでいます。部員全員が目的意識を明確にし、演出に負けない演奏で聴いてくださる方々に感謝の気持ちを伝えられるように頑張っていきたいです。そして、吹奏楽を通して人間としても大きく成長できるようにしていきたいです。

・支援くださった方へのメッセージ

東日本大震災の直後は先のことを考える余裕がないほど追い込まれたような状態でした。まさか、自分にこのような事態が起こるとは想像もせず不安しかありませんでした。そのような状況の中で皆様からいただいた多くの御支援は、被災した私たちにとって大きな経済的な支えとなり、また、手を差し伸べてくださる方々がこんなにも多くいらっしゃるのだという、精神的な支えにもなりました。皆様からのご支援に感謝しながら学業に精進し、これからの社会を支えられるようにしたいです。本当にありがとうございました。

・今年度活動支援いただいた大会名と結果

岩手南学校茶道交流会のバス代を支援していただきました。交流会では、岩手県南部の茶道部のみなさんと茶道について学び、水沢商業高校のお点前を拝見させていただくことで今まで以上に理解を深めることができました。

・次年度に向けての目標と決意

茶道部は、文化祭でお点前を披露するので、今年度の文化祭より美しいお点前を披露し、来てくださったお客様に喜んでいただけるように頑張ります。また、茶道部はたくさんの方々からお茶碗や建水などの茶道具をいただいたので、感謝の気持ちを忘れずに、活動していきたいです。

・支援くださった方へのメッセージ

支援していただいたおかげで、茶道交流会に行くことができました。茶道交流会で学んだことをこれからの部活動に活かしたいです。そして、来年二月にある卒業茶会では、3年生の先輩方が安心して卒業できるようなお点前を披露するので、ぜひお越しください。今回は支援していただき、本当にありがとうございました。

・今年度活動支援いただいた大会名と結果

第 66 回全国合唱コンクール岩手県大会 優良賞

・次年度に向けての目標と決意

現在音楽部は部員 5 人で活動しています。ですので、1 人 1 人の声量や技術がとても重要です。発生や姿勢づくりを基礎からしっかりと行い、より確実に技術向上ができるように頑張ります。大会では今までいただいた賞より上をめざして、これからも部活動に励みます。また、部活動だけでなく、もちろん学習も手を抜くことなく一生懸命頑張ります。部活動引退まで長いですが、部活と学習の両立を心がけます。

・支援くださった方へのメッセージ

この度は支援してくださり、本当にありがとうございます。そのおかげで無事大会に参加し、終わることができました。私は看護学も学ぶために、国公立大学へ進学したいと考えています。具体的なことはまだあまりきめていないので、これから大学についてよく調べ、自分の進路について考えをまとめていきたいです。また、自分の進路が具体的に決定した時に困らないように、これまで以上に真剣に学習に取り組み、志望校合格に向けて頑張ります。

・今年度活動支援をいただいた大会名と結果

6 月の岩手県高等学校総合体育大会では、ベスト 8 の結果を残しました。

10 月の全国高等学校バレーボール選手権岩手県大会でもベスト 8 でした。

準優勝チームに肉迫するなどできるところまで来ましたので、これからも頑張っていきたいと思います。

・次年度に向けての目標と決意

2 年生の集大成の場である県高総体で最高のプレーをして、お世話になった指導者の方々、先輩、家族、そして寄附してくれた方々へ感謝の気持ちを表します。そして、先輩の記録である県ベスト 8 を超え、決勝でセンターコートでプレーします。2 年生は引退後、進路達成に向けて切り替えて勉強し、1 年生は後輩と協力して新チームを作っていきたいと思います。

・支援くださった方へのメッセージ

これまで、多大なる支援ありがとうございます。大会などの費用を負担していただきました。

私は 2 年生なので引退まであと半年です。支援くださった方々への感謝の気持ちを忘れず、よい報告ができるように頑張ります。また、大学進学を目指し、勉強にも一生懸命励んでいきたいです。

これからも温かく見守ってください。

・今年度活動支援いただいた大会名と結果

第 61 回岩手県高等学校理科研究発表会

第 37 回岩手県高等学校総合文化祭自然科学部門研究発表会

・次年に向けての目標と決意

来年は、新 2 年生として私らが自然科学部を引っ張っていかなければならない立場にあたるので、新しく入ってくる 1 年生と協力しながら今まで先輩方がやってきた研究、そして意思を引き継ぎ、研究の質を更に向上させていきたいです。

・支援くださった方へのメッセージ

今回は私達の活動にご支援いただき有り難うございます。皆様のご協力を受け、私達は、今大会で良い成績を納められる様に精一杯頑張ります。また、皆様のご支援があったことを忘れず、今後の活動にも励んでいきたいと思えます。今回はこの様なご支援をしていただき、誠に有り難うございました。